

姉妹都市から 新年のご挨拶



埼玉県入間市長
田中 龍夫

佐渡市の皆様、あけましておめでとうございます。皆様方には、清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、貴市は市制施行10周年を迎えられました。この10年で貴市が全島一市で取り組んできた、美しい自然と環境を生かしたジオパークの整備、日本初の世界農業遺産認定、朱鷺の野生復帰活動、世代を超えた伝統芸能の伝承などの様々な取り組みが、多くの成果を挙げられてきたことを姉妹都市として嬉しく思います。今後も、佐渡金銀山の世界遺産登録や、佐渡の魅力が島内外へ発信していく素晴らしい取り組みを応援させていただく所存でございます。

また、昨年の入間万燈まつりでは、例年以上に佐渡鬼太鼓や佐渡民謡、海山の幸をはじめとする佐渡の魅力を堪能させていただきました。そして、「佐渡國鬼太鼓どっこむ」青少年交流事業サマーキャンプ「入間の海 佐渡フェア」などの交流事業を通じて多くの交流ができましたことに、心より感謝申し上げます。今後も更なる交流事業の推進を図り、両市の豊かな繁栄につながりますよう、未永いお付き合いをお願い申し上げます。

結びに、貴市のますますのご発展と貴市市民のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



東京都国分寺市長
井澤 邦夫

新年、明けましておめでとうございます。

佐渡市の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、佐渡市におかれましては市制施行10周年、国分寺市は市制施行50周年と、互いに節目の年を迎え、さまざまな記念行事を通じて両市の交流がさらに活発になり、絆が深まった1年でした。3月には、佐渡市市制施行10周年記念式典にお招きいただき、市長就任後初めて佐渡市を訪問させていただきました。大変盛大なお祝いの場に参加することができ、佐渡市の豊かな自然や歴史・文化を再認識する機会となりました。また、11月には国分寺市制50周年記念事業の「防災サミット」「国分寺まつり」「市制施行50周年記念式典・祭典」と一連の行事に、甲斐元也市長、根岸勇雄市議会議長のご臨席を賜りました。これにより、参加した多くの方々に、佐渡市の魅力を広く紹介することができたと思います。

そしてこの度、佐渡市の皆様のご厚意とご尽力によって、大変貴重なトキの剥製を貸与されました。長年大切に保存・管理されたトキの剥製をお預かりさせていただきますことに、深く感謝申し上げます。是非多くの市民にトキをご覧いただきたく、現在、当市の「武蔵国分寺跡資料館」に展示をしております。トキを通してますます佐渡市の魅力を発信することで、さらに交流を深めて参りたいと思います。

年頭にあたり、両市の関係のさらなる発展と皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。